

以上人口が総人口に占める割合が23.5%（最初のピーク時昭和96年）と24.2%（2度目のピーク時昭和118年）に達するものと予想している。

なお昭和60年国勢調査の全数集計結果は本年末に公表の予定であるが、本研究所では、その全数集計結果から得られた人口を基準人口として暫定推計と全く同一の仮定に基づいて再推計を行う予定である。その結果は、昭和61年確定推計として研究資料ならびに本誌181号に掲載予定である。（阿藤 誠記）

## 人口問題審議会の委員の異動と第45回総会

厚生省の附属機関である（大臣の諮問に応じて調査審議し意見を述べる）人口問題審議会の委員は、このほど任期（2年）満了に伴う異動が行われたが、新しい構成メンバー（委員・専門委員）は次掲のとおりである。

なお、新しいメンバーによる初の総会（昭和61年7月16日開催）において、委員互選の結果、会長に山本正淑氏、会長代理に福武直氏がそれぞれ再選された。また、二つの部会の委員配置も決定（会長指名）され、第一部会（人口収容力に関する部会）の部会長には福武直氏、第二部会（人口調整に関する部会）の部会長には小林和正氏がそれぞれ選出された。

### ○人口問題審議会委員

<氏名>	<現職>
伊藤善市	東京女子大学文理学部教授
伊部英男	年金制度研究開発基金理事長
石井須美	三和電気工業（株）取締役会長
尾崎美千生	毎日新聞社人口問題調査会幹事
大熊由紀子	朝日新聞社論説委員
岡崎陽一	日本大学法学部研究所教授
久谷與四郎	読売新聞社論説委員
久保秀史	全国母子健康センター連合会常任理事
小泉明	東京大学医学部教授
小西秀次	キリンビール（株）会長
小林和正	日本大学人口研究所教授
河野稠果	人口問題研究所長
坂巻熙	毎日新聞社論説委員
佐々波秀孝	国連地域開発センター所長
篠崎信男	（財）人口問題研究会理事長
鈴木永二	三菱化成工業（株）代表取締役会長
高島隆平	朝日生命保険相互会社代表取締役会長
田中文雄	王子製紙（株）代表取締役会長
土居健郎	聖路加国際病院診療顧問
中根千枝	東京大学東洋文化研究所教授
橋本道夫	（前）筑波大学教授
羽田春兔	日本医師会会長
菱沼従尹	（財）寿命学研究会理事長
人見康子	慶応義塾大学法学部教授
福武直	社会保障研究所顧問
前川一男	全日本労働総同盟全国一般労働組合同盟会長
松永英	国立遺伝学研究所長
村松稔	埼玉県立衛生短期大学学長

山崎 倫子 日本女医会会長  
山本 正淑 (財)厚生団理事長

○人口問題審議会専門委員

〈氏名〉	〈現職〉
国井 長次郎	(財)家族計画国際協力財団常任理事
黒田 俊夫	日本大学人口研究所名誉所長
安川 正彬	慶応義塾大学経済学部教授
河邊 宏	人口問題研究所人口政策研究部長
内野 澄子	人口問題研究所人口構造研究部長
阿藤 誠	人口問題研究所人口動向研究部長
山口 喜一	人口問題研究所人口情報部長
吉沢 晋	国立公衆衛生院建築衛生学部長

上記の異動・改選後初の総会になる第45回人口問題審議会総会は、昭和61年7月16日(水)午後2時から厚生省のある合同庁舎5号館共用第9会議室において開催された。会議は、上記のような審議会の新しい構成についての決定、厚生事務次官の挨拶などの後、次の3題の報告とそれに基づく審議が行われた。

- (1) 昭和60年国勢調査結果による日本人人口の概況(河邊宏専門委員)
- (2) 「家族ライフコースと世帯構造変化に関する人口学的調査」結果の概況報告(内野澄子専門委員)
- (3) 将来人口推計の基本的考え方について(阿藤誠専門委員)

### 日本統計学会第54回大会

日本統計学会の昭和61年度(第54回)総会および研究報告会は、7月23日(水)から25日(金)までの3日間にわたり、岩手大学人文社会科学部(盛岡市上田)において開催された。

本年度の研究報告会は報告数が100を大きく超える盛り沢山のプログラムが編成されたが、5題に上る共通テーマのうち、「統計環境」、「データベースの開発と利用」などに関する研究報告のなかに、興味をひく報告が多くみられた。本年度も人口に関する部会「人口統計・コホート分析」が設けられたが、そこでの報告を列挙すると次のとおりである。

1. 歯科疾患のコホート分析.....中村 隆(統計数理研)  
那須 郁夫(日大・松戸歯)  
森本 基( " )
2. 中年死亡増加と肝疾患.....大久保正一(日大・人口研)
3. 結核による死亡のコホート分析の国際比較.....内藤 雅子(東京大・医)  
根岸 龍雄( " )
4. 自動車事故による死亡のコホート分析の国際比較.....根岸 龍雄(東京大・医)  
内藤 雅子( " )
5. J. P. Süßmilchとケトレーの学問的つながりについての批判的研究(その1)一生命表を中心にして一.....飯淵 康雄(琉球大・医)
6. マイクロ・シミュレーション・モデルによる世帯と人口の予測.....岡崎 陽一(日大・法学研)  
花田 恭(厚生省・年金)  
伊藤 達也(人口問題研)  
府川 哲夫(厚生省・統計)  
(山口喜一記)